

《 記 入 例 》

様式第1号(第8条関係)

外出支援サービス利用登録申請書

令和5年 4月 1日

川 根 本 町 長 様

外出支援サービスを利用したいので、下記のとおり申請します。

記

申請者が利用者本人の場合は、申請者の住所、電話番号の記入は不要です。

申 請 者	住 所			
	電話番号			
	ふりがな	かわね たろう	続 柄	本人
	氏 名	川根 太郎		

申請者が利用者本人の場合、申請者住所・電話番号は記載不要

利 用 者	住 所	川根本町 上長尾627		
	電話番号	56-2234		
	ふりがな	かわね たろう		
	氏 名	川根 太郎		
	生年月日	S18 年 1 月 1 日 (80 歳)		
心 身 状 態	歩行の状態	自立 ・ 杖 ・ 車椅子 ・ その他()		
	介助及び付添い者(無・ 有)	介助及び付添い者が必要な理由 (移動が困難な為)		
	特記すべき事項	人工透析 ・ その他()		
者	手帳の保持(無・ 有)	身体障害者手帳 療育手帳・その他()		
	運転免許証(無・ 有)	※外出支援を利用する理由(運転免許証有の場合)		
	主な利用先	島田総合医療センター		

※裏面参照

運転免許証をお持ちの場合は誓約書もあわせてご記入ください。

担当課記入欄

年 齢	歳 ()
疾病や障害等の確認	(身障)1級/2級/3級/4級/5級/6級、(療育) A・B
	人工透析(無・有)、その他()
利用許可要件	付添(無・有) その他()

《 記 入 の 際 の 留 意 事 項 》

●記入については、以下を参考にしてください。

※1 心身の状態

①歩行状態

- ・現在の歩行の状態に○をつけてください。
あてはまるものがなければ「その他」を選択し、その状況を（ ）に書いてください

②介護の必要性

※外出支援サービスでは、付添い介助は行っておりません。

ご本人のみで利用されるのが難しい方は、介助の必要性有りに○をつけ、介助が必要な理由と主な付添い者を必ずご記入ください。

※介助の必要性有りで申請した場合には、付添い者が必ず同乗してください。

介助の必要性有りで申請した場合に限り、付添い者の料金は徴収いたしません。
(介助が必要となった時に付添い者を申請することも可能です。)

③特記すべき事項

- ・心身の状態について、配慮をしてほしいことなどがありましたらお書きください。

※2 手帳の保持

- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳等をお持ちの場合は、あてはまる所に○をつけてください。

※3 運転免許証

- ・65歳以上の方であっても、免許証を持ち日常的に運転されている方は、対象にならない場合があります。

「医者に運転を止められている」、「骨折していて運転できない」等、特別な事情がありましたら、その内容を詳しくお書きください。

◆運転免許証をお持ちの方は誓約書（別紙）をご記入ください。

◆手帳（※2）をお持ちの場合は誓約書（別紙）の記入は必要ありません。

※4 主な利用先

- ・主に利用する病院等がありましたらご記入ください。

● 承諾書（申請書裏面）

- ・申請用紙裏面の承諾書を読み、署名をお願いします。（署名は申請者名、もしくは利用者名をお願いいたします。）

● 緊急連絡先（別紙）

- ・緊急連絡先には、本人、付添い者以外のご家族、ご親族の方をご記入ください。
※車両利用時の緊急連絡先となりますので、本人および付添い者は緊急連絡先になりません。